

大舞高第1805号

令和元年11月15日

各 学 校 長 殿

大分県立大分舞鶴高等学校
校 長 大久保和弘

令和元年度大分舞鶴高校「理数科課題研究発表会」について（ご案内）

向寒の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動およびスーパーサイエンスハイスクール事業につきまして、ご理解ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

さて、このたび下記の日程で、本校理数科2年生の1年間にわたる課題研究の成果を発表する標記大会を開催いたします。

つきましては、貴校の先生方や生徒の皆さんにもご参加いただき、スーパーサイエンスハイスクール事業の一環である理数科課題研究の成果をご覧いただければ幸いに存じます。ご多忙の折、誠に恐縮に存じますがよろしくお願い申し上げます。

記

1. 目 的 理数科課題研究の集大成として研究活動の成果を伝える研究発表を行うことで、研究内容をさらに深化させるとともに、実践的なプレゼンテーション能力の育成を図る。
2. 日 時 令和元年12月21日（土） 13:00～16:20
3. 会 場 大分県総合社会福祉会館 4階大研修室
4. 日 程
12:30～ 受付（4階大研修室入り口にて）
13:00～ 開会式
13:10～ 研究発表（理数科2年生課題研究8班の口頭発表）
16:00～ 閉会式
5. 申し込み 別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、12月13日（金）までにFAXにてお申し込みください。
6. 問い合わせ先 大分舞鶴高等学校 理数科主任 渡邊ひろ美
TEL:097-574-9127(理数科職員室直通) FAX:097-558-2293

<発表会プログラム>

順番	分野	研究テーマ	発表時間
1	物理	ムペンバ効果の検証と要因	13:10～13:25
2	生物	環境ストレスを受けた酵母のストレス耐性	13:25～13:40
3	地学	クリノスタットを用いた微重力環境での植物の成長	13:40～13:55
4	化学	温泉の金属イオン利用による濃淡電池の開発	13:55～14:10
		休憩	14:10～14:25
5	物理	ミルククラウンが形成される原因	14:25～14:40
6	物理	コアンダ効果について ～物体の表面状態における剥離点の延長～	14:40～14:55
7	生物	ゼブラフィッシュの恐怖条件付け学習	14:55～15:10
8	生物	高崎山ニホンザルの利き手に関する研究Ⅱ ～「利き手」の有無と「優先手」の獲得～	15:10～15:25

<会場案内>

大分県総合社会福祉会館 大分市大津町 2丁目 1番 41号



■大分バス (大分駅前) 朝日生命ビル前6番のりば
「大洲運動公園 (お18) 行きまたは「大洲・岩田循環」乗車
大空団地・総合社会福祉会館前下車2分 (160円)

※お車で参加の場合は、大分舞鶴高校の駐車場に駐車の上、ご来場ください。(徒歩5分)

